

JICA 基金活用事業 案件概要

I. 事業の概要	
1. 事業名称	マラウイ:HIV 陽性者女性とともに「安心して購入できる」 石鹼づくりプロジェクト (フェーズ 2)
2. 活動国・地域	マラウイ、ムジンバ県北部 エヌクエニ
3. 事業分野 ※どちらか選んでください	<input checked="" type="checkbox"/> 開発途上国・地域の人びとの貧困削減や生活改善・向上に貢献する事業 <input type="checkbox"/> 日本国内の多文化共生社会の構築推進、外国人材受入れ支援に関する事業
4. 事業の目標	フェーズ 1 で育成された HIV 陽性女性メンバーが運営する石鹼製造所の、運営体制や品質管理を整え、安定した生産と「安心して購入できる」製品づくりを実現します。
5. 事業の背景・経緯・対象地域の課題・人びとのニーズ	マラウイでは、HIV 陽性者へのスティグマや差別が依然として存在し、特に女性は安定した収入を得る機会が限られています。そのため、治療を続けながら生活を安定させることが難しい状況にあります。 フェーズ 1 では、石鹼づくりの研修や技術支援を通じて、女性たちが収入を得るための基盤づくりを行いました。一方で、製品の品質や衛生管理、安定した供給体制づくりにはまだ課題が残り、購入者にとっても「安心して使える品質」へのニーズが高まっています。
6. 事業の意義・目的	本事業では、石鹼づくりを通じて女性たちの安定した収入を支えるとともに、製品の品質と信頼性を高めることで、継続的に選ばれる仕組みをつくります。 また、HIV 陽性であることへのスティグマを和らげ、誰もが地域の中で役割を持ち、安心して暮らせる社会づくりにもつなげていきます。
7. 主な対象者 (受益者)	エヌクエニ HIV 陽性者グループ女性の石鹼製造者 14 名
8. 実施期間	(西暦) 2026年5月1日 ~ 2027年4月30日
9. 活動内容	マラウイで石鹼づくりに取り組む HIV 陽性の女性たちが、安心して働き、安定した収入を得られるよう、以下の取り組みを行います。 1、製造所の基本的な管理体制を整備する 2、製品の衛生・品質管理を向上させる
9. 事業費	1,000,000 円
II. 団体の概要	
1. 実施団体	※覚書に記載した実施団体の正式名称を記載ください。 AfricAsia
2. 主な活動内容	※実施団体の活動概要を記載ください。 アフリカのマラウイおよびアジアのミャンマーにおいて、ジェンダー差別や HIV、障がいなどにより差別やスティグマに直面している人々を対象に活動。収入向上を通じた経済的自立の支援と、地域の保健医療サービスの改善に取り組んでいる。